

小学校 6年

新たな疑問を探究！

守口市立金田小学校

教科

社会

単元名

戦争と人々の暮らし

単元でつきたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつきたい力）

- 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を探究する活動を通して、自分たちがよりよい社会を築くために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想する。

（学校図書館等の活用でつきたい力）

- 自ら学習して課題を設定し、情報を収集・調査し、課題を解決する。
- 多様な資料から情報を集め、整理・分析する。
- 調べた結果をまとめ、自分の言葉で発表する。

本単元で育む主な情報活用能力

C-STEP3, G-STEP3

L-STEP3, P-STEP3

該当番号の詳細内容は

「大阪府情報活用能力

ステップシート」から確認できます。



単元における学習の展開（全8時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (1時間)	- 戦争と人々の暮らしの全体的内容を把握する。 - 自らの疑問を見つける。
第2次 (5時間)	- フラッシュカードを使い内容を理解する。 - 教科書から情報を抜き出し、組み立て、整理して、それぞれの問いの課題解決をする。(☆) - 学びながら、疑問に思ったことを日々メモに残し、最後の時間の探究に生かす。
第3次 (2時間)	- 深められる疑問の精査をする。 - これまでメモしてきた自らの疑問を学校図書館等を活用して、情報を抜き出し、組み立て、整理して、人に発表できるようにする(☆)。 - 調べたことを発表する。(本時)

本時のねらい

学習してきたことから、自ら疑問に思ったことを探究し、人に伝える。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (5分)	1. 本時の課題を確認。「問いを探究し、探究したことを人に伝えよう」 2. 深められる疑問を確認する。 例 「なぜ戦争が起きるのか」「今の平和を保つためにはどうすればよいか」 「戦争当時の世界の市民の気持ちは？」など Canva に疑問を記入し、班の人同士で確認し合う。	- 答えが1つしかない疑問ではなく、深められる疑問を考える。 - Canva に書くことで簡単に他の班の疑問を把握できる。
展開 (32分)	3. 図書資料、タブレット端末等を使い、情報を抜き出し、組み立て、整理する。 - 班で1つの疑問を図書資料やインターネットで調べ、班の人それぞれの視点からその疑問について深めていく。 - 調べたことを班で共有していくことで自分たちの考えをより深めていく。 - 調べたことを Canva に書き残し、共同編集で考えを整理していく。	- 必ず2つ以上の情報から抜き出す。 - 抜き出した情報をフローチャート図にまとめ、文章化し、人に発表できる要約文にする。 - 情報を収集する際には著作権等の取り扱いを事前に話しておく。
まとめ (8分)	4. 今できている範囲で、他の班に自分の探究したことを発表する。 Canva のフローチャート図などを生かして、自分なりの言葉で表現する。 今回学んだことを国語の「伝える」の単元、「今私にできること」につなげる。 【児童の振り返り】 - 今回学んだことを自分ごとに考えることができていた。 今、私たちに出来ることは今ある日常に感謝すること、友達を大切にすること。	- 次回は、これまで作ってきた発表スライドに今回の学びを組み込んでいく。 - 今の自分の現在地を把握し、次回どうするのかをよかったところ、ダメだったところ、自分の気づきなどを振り返る。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- 学校図書館等を活用した探究的な学びの型(疑問、抜き出し、組み立て、整理、発表)を1年間通して指導してきた。子どもたちがそこから自由に主体的に学ぶ姿がみられた。
- 自分たちの探究だけでなく、他の人との疑問や考え等を共有することで、人と人がつながり、深め合う場面をつくった。
- いつでも情報を手に取れるように歴史の本を教室に置いた。



自らの疑問を図書資料やインターネットで調べ、情報を抜き出し、整理している。